

# 不思議な世界の住人たち

じつとみつめていたら

ふわふわの体から

かわいい声が聞こえてきた。

不思議な世界へと誘う生き物たち。

私のGALLERY  
羊毛人形



bonobo内に、牛込さんの作品を販売するショップ「櫟(いちい)」オープン。



秋田市中通にある「地球食堂 bonobo(ボノボ)」。駅前の街中にありながら、そこはメルヘンの森に迷い込んだような不思議な空間だ。天井は木の葉で覆われ、壁一面には太陽や虹、動植物が描かれたカラフルなアート。その一角で、架空の世界から飛び出した生き物たちがほほ笑んでいた。

虎毛模様のウサギ、ちょんまげを結ったワニ、しましましっぽの気弱なネズミ……。bonoboの店主、牛込謙治さんが羊毛で作る人形は、1体1体にストーリーがある。「思い浮かんだイメージをさらに膨らませて、どんどん形にしていけます。『このちょんまげのワニの前世は武士』とかストーリーを考えながら」

さまざまな色の羊毛を、丸めてかたちづくってパーツ作り。そして専用のニードル(針)で各パーツの繊維を絡み合わせてつないでいく。接着剤は使わない。羊毛100%の風合いは、ふわふわとして、ほんわか優しい。

「羊毛の持つ独特の風合い、色に引かれ始めた人形づくり。イメージを立体にする面白さにはまりました。いつも、自由に即興で、どんどん形や色を乗せていく。だから毎回予想していなかった生き物ができます」

羊毛人形のほかに、詩を書き、絵を描き、バッグや小物などのリメイクも行なう。自由でカラフルな世界観からさまざまな作品を紡ぎ出す。

「純粹な気持ちで明るく楽しく作品をつくる。そのひとは心地良いですね」  
わくわく弾む思いの先に、もう一つの宇宙が広がっている。

KENJI USHIGOME



羊毛人形作家

牛込 謙治さん

秋田市中通2丁目1-48 1F  
(地球食堂bonobo)  
TEL.018-834-1866

